安全データシート

作成　2017 年 05 月 31 日
改訂　2023 年 03 月 10 日

1. 製品及び会社情報

製品名　：Universal Plant ChIP-seq kit x24
製品コード　：C01010152

Kit の構成

①Rabbit IgG
②Antibody H3K4me3
③10xCrosslinking Buffer
④Glycine
⑤4×Extraction buffer 1
⑥Extraction buffer 2
⑦Extraction buffer 3
⑧10×ChIP Dilution Buffer
⑨Sonication Buffer
⑩DiaMag protein A-coated magnetic beads
⑪Wash Buffer 1
⑫Wash Buffer 2
⑬Wash Buffer 3
⑭Wash Buffer 4
⑮Elution Buffer 1
⑯Elution Buffer 2
⑰Carrier
⑱IPure Beads v3
⑲Wash buffer 1 w/o isopropanol
⑳Wash buffer 2 w/o isopropanol
㉑Buffer C
㉒Arabidopsis FLC-ATG Primer pair (positive control for Arabidopsis seedlings)
㉓Arabidopsis FLC-Intron Primer pair (negative control for Arabidopsis seedlings)
㉔Crosslinking bags for plant tissue

会社名　：株式会社ダイアジェノード
住所　：富山県富山市荒川 1 丁目 1 番 25 号
電話番号　：076-482-3110
FAX 番号　：076-482-3211
推奨用途及び使用上の制限　：研究目的でのみ使用し、診断や治療には使用しないでください。

2. 危険有害性の要約

⑥Extraction buffer 2 (2-メチル-2,4-ペンタンジオール)について記載

GHS 分類　：眼に対する重篤な損傷・眼刺激性　区分 2A
特定標的臓器毒性・単回ばく露　区分 3（気道刺激性、麻酔作用）

絵表示
注意喚起語

警告

危険有害性情報　：H319　強い眼刺激
H335　呼吸器への刺激のおそれ
H336　眠気又はめまいのおそれ

注意書き　【安全対策】
P261　粉塵、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
P264　取扱い後は顔や手など、ばく露した皮膚を洗うこと。
P271　屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
P280　保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

【応急措置】
P312　吸入した場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。

P304+P340　吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P337+P313　眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
P305+P351+P338　眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

【保管】　P405　施錠して保管すること。
P403+P233　換気の良い所で保管すること。容器を密封しておくこと。

【廃棄】　P501　内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

⑧10×ChIP Dilution Buffer (Triton X-100)について記載

GHS 分類　：眼に対する重篤な損傷・眼刺激性　区分 2A
：水生環境急性有害性　区分 3
：水生環境慢性有害性　区分 3

絵表示
注意喚起語

警告

危険有害性情報　：H319　強い眼刺激
H402　水生生物に有害
H412　長期的影響により水生生物に有害

注意書き　【安全対策】　P264　取扱い後は顔や手など、ばく露した皮膚を洗うこと。
P280　保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
P273　環境への放出は避けること。

【応急措置】　P337+P313　眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
P305+P351+P338　眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

【廃棄】　P501　内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

⑨Sonication Buffer、⑮Elution Buffer 1 (ドデシル硫酸ナトリウム)について記載

GHS 分類　：眼に対する重篤な損傷・眼刺激性　区分 2A
特定標的臓器毒性・単回ばく露　区分 2 (中枢神経系)
水生環境急性有害性　区分 3

絵表示
注意喚起語

警告

危険有害性情報　：H319　強い眼刺激
H371　中枢神経系の障害のおそれ
H402　水生生物に有害

注意書き　【安全対策】　P260　粉塵またはミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
P264　取扱い後は顔や手など、ばく露した皮膚を洗うこと。
P270　この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
P273　環境への放出を避けること。
P280　保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

【応急措置】　P308+P311　ばく露又は、ばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
P337+P313　眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。
P305+P351+P338　眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

【保管】　P405　施錠して保管すること。

【廃棄】　P501　内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

⑪Wash Buffer 1、⑫Wash Buffer 2 (Triton X-100、ドデシル硫酸ナトリウム混合物)について記載

GHS 分類　：眼に対する重篤な損傷・眼刺激性　区分 2A
特定標的臓器毒性・単回ばく露　区分 2 (中枢神経系)
水生環境急性有害性　区分 2

絵表示
注意喚起語

警告

危険有害性情報　：H319　強い眼刺激
H371　中枢神経系の障害のおそれ
H401　水生生物に有毒

注意書き　【安全対策】
P260　粉塵またはミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
P264　取扱い後は顔や手など、ばく露した皮膚を洗うこと。
P270　この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
P273　環境への放出を避けること。
P280　保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

【応急措置】
P308+P311　ばく露又は、ばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
P337+P313　眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。
P305+P351+P338　眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

【保管】
P405　施錠して保管すること。

【廃棄】
P501　内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

⑬Wash Buffer 3 (塩化リチウム、ノニルフェノールエトキシレート混合物)について記載
GHS 分類　：水生環境急性有害性　：　区分 3
危険有害性情報　：H402　水生生物に有害
注意書き　【安全対策】
P273　環境への放出を避けること

【廃棄】
P501　内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

①Rabbit IgG 、②Antibody H3K4me3 、③10xCrosslinking Buffer 、④Glycine 、⑤4×Extraction buffer 1
⑦Extraction buffer 3 、⑩DiaMag protein A-coated magnetic beads 、⑭Wash Buffer 4 、⑯Elution Buffer 2
⑰Carrier 、⑱IPure Beads v3 、⑲Wash buffer 1 w/o isopropanol 、⑳Wash buffer 2 w/o isopropanol
㉑Buffer C 、㉒Arabidopsis FLC-ATG Primer pair (positive control for Arabidopsis seedlings)
㉓Arabidopsis FLC-Intron Primer pair (negative control for Arabidopsis seedlings)
化学物質・混合物　：混合物
現在のところ、開示すべき危険有害性情報なし

⑥Extraction buffer 2
化学物質・混合物　：混合物

化学名又は一般名	含有量	化学特性(化学式)	CAS 番号
2-メチル-2,4-ペンタンジオール	≦20% w/w%	C6H14O2	107-41-5

⑧10×ChIP Dilution Buffer
化学物質・混合物　：混合物

化学名又は一般名	含有量	化学特性(化学式)	CAS 番号
ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル（Triton X-100）	20 w/w%	$(C_2H_4O)nC_{14}H_{22}O$	9002-93-1

⑨Sonication Buffer
化学物質・混合物　：混合物

化学名又は一般名	含有量	化学特性(化学式)	CAS 番号
ドデシル硫酸ナトリウム	1.0 w/w%	$C_{12}H_{25}O_4SNa$	151-21-3

⑪Wash Buffer 1 、⑫Wash Buffer 2
化学物質・混合物　：混合物

化学名又は一般名	含有量	化学特性(化学式)	CAS 番号
ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル（Triton X-100）	2.0 w/w%	$(C_2H_4O)nC_{14}H_{22}O$	9002-93-1
ドデシル硫酸ナトリウム	1.0 %w/w%	$C_{12}H_{25}O_4SNa$	151-21-3

⑬Wash Buffer 3
化学物質・混合物　：混合物

化学名又は一般名	含有量	化学特性(化学式)	CAS 番号
塩化リチウム	2.0 %w/w%	LiCl	7447-41-8
ノニルフェノールエトキシレート	2.0 %w/w%	$(C_2H_4O)nC_{15}H_{24}O$	9016-45-9

⑮Elution Buffer 1
化学物質・混合物　：混合物

化学名又は一般名	含有量	化学特性(化学式)	CAS 番号
ドデシル硫酸ナトリウム	2.0 %w/w%	$C_{12}H_{25}O_4SNa$	151-21-3

4. 応急措置

吸入した場合　：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合　：多量の水と石鹸で洗い流す。炎症を生じた時は医師の診断、手当てを受けること。
目に入った場合　：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合　：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
予想される急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
：データなし

5. 火災時の措置

消火剤　：噴霧水、粉末消火剤、二酸化炭素、乾燥砂、耐アルコール性泡消火剤
使ってはならない消火剤　：特になし
火災時の特有危険有害性　：火災時に刺激性もしくは有害なガスを発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。
特有の消火方法　：火元の燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火活動は、可能な限り風上から行う。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置をする。
消火を行う者の保護　：消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
：作業者は適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
適切な防護衣を着けていない時は破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。
関係者以外の立入りを禁止する。
密閉された場所に立入る前に換気する。
環境に対する注意事項　：環境への放出を避けること。
封じ込め及び浄化の方法・機材　：漏出した液は、ウエス、雑巾で出来るだけ回収し、こぼした所を完全に拭きとる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: 特になし
局所排気・全体換気	: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。
安全取扱注意事項	: 眼、皮膚との接触を避けること。飲み込みを避けること。ガスを吸入しないこと。 適切な保護具を着用する。 取扱い後は顔や手など、ばく露した皮膚を洗うこと。 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。 環境への放出を避けること。
接触回避	: データなし

保管

適切な保管条件	: マニュアルを参考して保管する。
技術的対策	: 特になし
混触禁止物質	: データなし
安全な容器包装材料	: 高密度ポリエチレン、ポリプロピレン

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

ACGIH(TLV)	: データなし
日本産業衛生学会	: 設定されていない
設備対策	: 蒸気やミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。

保護具

呼吸器の保護具	: 保護マスク
手の保護具	: 適切な保護手袋
目の保護具	: 適切な保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護作業衣, 保護靴

9. 物理的及び化学的性質

外観（物理的状態、形状、色など）

	: 無色澄明な液体 ㉑:多様な色の液体	⑩:茶色の懸濁液	⑱:黒色の懸濁液
臭い	: 無臭	⑤:腐臭	㉑:独特な臭い
融点・凝固点	: データなし		
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし		
可燃性	: データなし		
燃焼又は爆発範囲(上限･下限)	: データなし		
引火点	: データなし		
自然発火温度	: データなし		
分解温度	: データなし		
pH	: データなし		
動粘性率	: データなし		
溶解度	: データなし		
n-オクタノール/水分配係数	: データなし		
蒸気圧	: データなし		
密度及び/又は相対密度	: データなし		
相対ガス密度	: データなし		
粒子特性	: データなし		

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	: データなし

避けるべき条件　：日光、熱
混触危険物質　：④⑤⑥⑧:酸化性物質
危険有害な分解生成物　：一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

⑥Extraction buffer 2 (2-メチル-2,4-ペンタンジオール)について記載

急性毒性	：経口　区分に該当しない
	経皮　区分に該当しない
	：吸入　データなし
皮膚腐食性・刺激性	：区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	：区分 2A
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	：データなし
皮膚感作性	：区分に該当しない
生殖細胞変異原性	：データなし
発がん性	：データなし
生殖毒性	：区分に該当しない
特定標的臓器毒性・単回ばく露	：区分 3（気道刺激性、麻酔作用）
特定標的臓器毒性・反復ばく露	：区分に該当しない
誤えん有害性	：データなし

⑧10×ChIP Dilution Buffer (Triton X-100)について記載

急性毒性	：データなし
皮膚腐食性・刺激性	：データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	：区分 2A
呼吸器感作性又は皮膚感作性	：データなし
生殖細胞変異原性	：データなし
発がん性	：データなし
生殖毒性	：データなし
特定標的臓器毒性・単回ばく露	：データなし
特定標的臓器毒性・反復ばく露	：データなし
誤えん有害性	：データなし

⑨Sonication Buffer、⑮Elution Buffer 1 (ドデシル硫酸ナトリウム)について記載

急性毒性	：区分に該当しない
	：区分に該当しない
	：吸入　データなし
皮膚腐食性・刺激性	：区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	：区分 2A
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	：データなし
皮膚感作性	：区分に該当しない
生殖細胞変異原性	：区分に該当しない
発がん性	：データなし
生殖毒性	：区分に該当しない
特定標的臓器毒性・単回ばく露	：区分 2 (中枢神経系)
特定標的臓器毒性・反復ばく露	：区分に該当しない
誤えん有害性	：データなし

⑪Wash Buffer 1、 ⑫Wash Buffer 2
(Triton X-100、ドデシル硫酸ナトリウム混合物)について記載

急性毒性	：区分に該当しない
	：区分に該当しない
	：吸入　データなし
皮膚腐食性・刺激性	：区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	：区分 2A
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	：データなし
皮膚感作性	：区分に該当しない

生殖細胞変異原性　：区分に該当しない
発がん性　：データなし
生殖毒性　：区分に該当しない
特定標的臓器毒性・単回ばく露　：区分 2 (中枢神経系)
特定標的臓器毒性・反復ばく露　：データなし
誤えん有害性　：データなし

⑬Wash Buffer 3 (塩化リチウム、ノニルフェノールエトキシレート混合物)について記載
急性毒性　：経口　区分に該当しない
：経皮　データなし
：吸入　データなし
皮膚腐食性・刺激性　：区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷・刺激性　：区分に該当しない
呼吸器感作性又は皮膚感作性　：データなし
生殖細胞変異原性　：データなし
発がん性　：データなし
生殖毒性　：区分に該当しない
特定標的臓器毒性・単回ばく露　：区分に該当しない
特定標的臓器毒性・反復ばく露　：区分に該当しない
誤えん有害性　：データなし

12. 環境影響情報

⑥Extraction buffer 2 (2-メチル-2,4-ペンタンジオール)について記載
生態毒性　：魚類　LC_{50}＞500mg/L（計算値）
残留性・分解性　：データなし
生体蓄積性　：データなし
土壌中の移動性　：データなし
オゾン層への有害性　：データなし

⑧10×ChIP Dilution Buffer (Triton X-100)について記載
生態毒性　：魚類　LC_{50}＝15mg/L（計算値）
残留性・分解性　：データなし
生体蓄積性　：データなし
土壌中の移動性　：データなし
オゾン層への有害性　：データなし

⑨Sonication Buffer、⑮Elution Buffer 1　(ドデシル硫酸ナトリウム)について記載
生態毒性　：⑨:甲殻類　EC_{50} =6mg/L（計算値）
⑮:甲殻類　EC_{50} =12mg/L（計算値）
残留性・分解性　：データなし
生体蓄積性　：データなし
土壌中の移動性　：データなし
オゾン層への有害性　：データなし

⑪Wash Buffer 1、 ⑫Wash Buffer 2
(Triton X-100、ドデシル硫酸ナトリウム混合物)について記載
生態毒性　：LC_{50}＝11.1mg/L（計算値）
残留性・分解性　：データなし
生体蓄積性　：データなし
土壌中の移動性　：データなし
オゾン層への有害性　：データなし

⑬Wash Buffer 3 (塩化リチウム、ノニルフェノールエトキシレート混合物)について記載
生態毒性　：LC_{50}＝65.5mg/L（計算値）
残留性・分解性　：データなし
生体蓄積性　：データなし
土壌中の移動性　：データなし
オゾン層への有害性　：データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。 なお上記方法による処理が出来ない場合は都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号	: 該当なし
海洋汚染物質	: 非該当
国際規制	
陸上規制情報	: ADR/RID　規制されていない
海上規制情報	: IMO　規制されていない
航空規制情報	: ICAO/IATA　規制されていない
国内規制	
陸上規制情報	: 規制なし
海上規制情報	: 非危険物
航空規制情報	: 非危険物
特別な安全対策	: 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

15. 適用法令

2-メチル-2,4-ペンタンジオールについて記載

消防法	: 第 4 類引火性液体、第三石油類水溶性液体
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 別表第 9 の 593
化学物質管理促進法	: 非該当

Triton X-100 について記載

消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（令和 7 年 4 月 1 日より施行予定)
化学物質管理促進法	: 政令 No.1-408　第一種指定化学物質 管理 No.408　第一種指定化学物質（令和 5 年 4 月 1 日より施行）

ドデシル硫酸ナトリウムについて記載

消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（令和 7 年 4 月 1 日より施行予定)
化学物質管理促進法	: 政令 No.1-275　第一種指定化学物質 管理 No.275　第一種指定化学物質（令和 5 年 4 月 1 日より施行）

塩化リチウムについて記載

消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（令和 8 年 4 月 1 日より施行予定)
化学物質管理促進法	: 非該当

ノニルフェノールエトキシレートについて記載

消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（令和 7 年 4 月 1 日より施行予定)
化学物質管理促進法	: 政令 No.1-410　第一種指定化学物質

管理 No. 410　第一種指定化学物質（令和 5 年 4 月 1 日より施行）

16. その他の情報

引用
- JIS Z 7252:2019　GHS に基づく化学品の分類方法
- JIS Z 7253:2019　GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル，作業場内の表示及び安全データシート
- NITE 化学物質総合情報提供システム（NITE-CHRIP）
  NITE 統合版　政府による GHS 分類結果
- 原料試薬供給先から提供された SDS 等
- GHS 混合物分類判定ラベル作成システム（NITE-Gmiccs）（独立行政法人製品評価技術基盤機構）
- 職場の安全サイト　GHS 対応モデルラベル・モデル SDS 情報

＊本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており、試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。
＊新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。
＊記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。
＊特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください